東福保育園　　5歳児

年間テーマ	四季を通じて身近な自然に触れ、様々な遊びにつなげていく
探求テーマ	自然物を使って遊ぼう

2024年　　１２月　　５日（木）

子どもの姿	・自然物を使った遊びを、普段から楽しんでいる。
「問い」を考える	・自然物を使って自由に遊びを楽しむなかで生まれる疑問に答えていく。
活動をデザインする	・講師の野村先生の話を子どもたちに遊びとして伝えていく。
環境をデザインする	・自然環境アカデミーの活動に参加する。
小グループを構成する	・自分の発見したことを保育士や友だちに知らせる中で、一緒に意見を伝え合いより研究を深められたらと思う。
振り返り	・日頃から自然物を使って遊んでいるので、自然環境アカデミーに参加し遊びや身近な葉っぱなどを使うことを十分に楽しめた。「よくわからない」と話す子どもに対して「それでいいんだよ」「わからないけど面白いでしょ」と講師の先生が声をかけていて、子どもたちの発想で自由に楽しむことができる環境を今後も自分の保育のなかで整えていきたいなと思った。 ・活動終了後すぐに集めた木の実などを使って、クリスマスリースづくりも行えてよかった。すぐに保育に取り入れることも意識していきたい。

子どもの言葉・姿	写真
さざんかを見つけ「たきび」を歌いだす。 （Tくん）落ち葉を踏みながら、なんか音がする （Eくん）葉っぱが黄色い。イチョウあるかな？ ～シュロの木で遊ぶ～ （Tくん）縄を髭に見立てて、おじさん！ （Sちゃん）ふわふわだね 【野村先生がシュロの葉っぱで編み物をする】 （Tくん）葉っぱのお家 （みんな）丸くなってきた （Aくん）絶対丸だ （Kちゃん、Eくん）六角形！ （Zくん）手裏剣みたい （Sちゃん）メダルっぽい （Yくん）ちょっとよくわかんない （野村先生）わからないけど面白いでしょ （Yくん）ちょっとわからないけど、なんかできてきた （Kちゃん）よくわからない （野村先生）それでいいんだよ （Eくん）シュロの葉っぱをおしりに付けて「マント」と走る （Rくん、Zくん）集中してシュロの葉っぱで編む （Rくん）ヒビが入っていたから開けてみたら、赤いのでてきた （Yくん）赤い実！ ～赤い実などを使ってクリスマスリースを作る～	